

HAPPY BIRTHDAY

與那覇るり子さん(69歳) 生活介護事業所みやこ



あなたはだ〜れ! わたしはだ〜れ! で時々盛り上がり、笑い転げます。まだまだ気持ちは若く、「結婚した〜い」と話された時は二度びっくりです。いつまでもお元気でこれまで以上におしゃべりを楽しみ、周りを笑いでたくさんにしてくださいね。

サービス管理責任者 西里恵子

與那覇民子さん(62歳) アダナス



包装班でパンの袋詰めを行っています。職員の作業指示にも積極的に取り組みテキパキ行動してくれるので販売の準備がスムーズになりとても助かっています。これからもアダナスの包装スペシャリストとして頼りにしています。

生活支援員 與那城笑未

砂川孝子さん(56歳)



アダナスラベル(パンの名前のシール)を準備し、袋に貼るなど、任された作業はしっかり確認しながら行っています。これからも自分のペースを保って落ち着いた作業を続けられるよう、一緒にがんばっていきましょう。

生活支援員 與那城笑未

石原正人さん(44歳)



野菜ランドみやこ正人さんの仕事は収穫された野菜をハウスから室内作業場まで一輪車で運搬することからはじまり、その後は袋のラベル貼り、シーラーでの袋閉じ、下葉どり、その間にも目配り気くばり等大忙し! 野菜の出荷量が多い日は配達車に乗り納品のサポートなどもしてくれる、頼りになる正人さんです。また、来客者に率先して挨拶し手作り名刺を手渡す対応など雰囲気や和らげてくれる心優しい正人さん、これからも健康第一でがんばっていきましょう!

職業指導員 根間玄孝

砂川将志さん(33歳)



みやこ学園出向班 毎日生懸命自転車通勤をしている将志さん。作業ではお願いされたらすぐ行動し、最近では他のメンバーと協力して取り組む事も多く見られてきましたね。今後も自分の目標を忘れずに作業に取り組み、また、新しい事にもチャレンジして頑張りましょうね!

工賃達成指導員 知念功樹

福里純也さん(29歳)



みやこ学園出向班 いつも元気いっぱい笑顔のたえない優しい純也さんはみやこ学園のムードメーカーです。作業も一生懸命、皆と協力しながら取り組んでいます。これからも健康に気をつけてその優しい笑顔と心を忘れずに頑張りましょうね。

工賃達成指導員 知念功樹

苅込千英さん(27歳)



アダナス 成形工程も多く難易度の高いパンも安心して任せる事ができ、また細かな部分までピカピカに掃除してくれる頼もしい存在の千英さん。カピパラ〜発言がもっともっと沢山聞きたいなっ♪これからも笑顔の時間が沢山増えるように、いっぱい応援させてね。

工賃達成指導員 上地美奈子

根間祐子さん(20歳)



アダナス 成形作業もすっかり慣れて今では沢山の種類のパンをハイスピードで作れるようになったね! さらに完成度の高いパンを作れるように一緒に頑張りましょうね! お手紙が好きな祐子さん、よくお手紙を書いてくれますが、もっとお話しもしたいな〜(笑)二十歳になって大人の仲間入り♪これからもよろしくね〜!

職業指導員 石嶺宏武

9月行事予定

- 2日(水) 旧盆休み
- 9日(水) *生活介護レク 動作法
- 10日(木) 工賃支給日
- 16日(水) *生活介護レク 日本舞踊
- 21日(月) 敬老の日
- 22日(火) 秋分の日
- 23日(水) *生活介護レク 3B体操
- 30日(水) 施設内健康診断



*生活介護レク
 *時間 1時30分~2時30分
 *場所 ゆいホールII
 *事前連絡のうえ当日はマスク着用をお願いします。

学園だより

メールアドレス

miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp

令和2年

第228号 みやこ学園

9月発行

社会福祉法人 みやこ福祉会



小さな楽しみで大きな満足、リフレッシュ!

相談支援事業所みやこ 下地静華

皆さん、酷暑の夏、いかがお過ごしでしょうか。現在、新型コロナウイルス感染拡大防止にて国や沖縄県が示している通り、当法人でも大きなイベントの自粛をせざるをえない状況が続いておりますが、うだる暑さの中、感染対策をしながらも作業を頑張っている利用者さんへの慰労もかねて各事業所工夫をして「小さな楽しみ」で応援中です!

【みやこ学園 ミニ夏祭り会】 やっぱり夏は踊って〜歌って〜かき氷だよ〜!

就労継続支援 B 型事業所みやこ学園では「ミニ夏祭り会」を行いました。もちろん、感染防止対策(三密回避やアルコール消毒など)を行った上で、暑さに負けないよう涼を取る目的でかき氷を食べながら、エイサー隊の演舞鑑賞やのど自慢大会、抽選会、盆踊りを楽しみました。いつもクラブ活動を行っている少しの時間ではありましたが、皆さんの弾ける笑顔が見られ、職員一同嬉しく思います。今年は何かと動きづらい日々ですが、このような小さな楽しみや息抜きを各事業所で取組みながら、生活のメリハリやリフレッシュに繋げていけたらと思います。



【生活介護事業所みやこ お食事会】

生活介護では月に一度500円程度の会費制でお食事会を開催しています。刺し身丼やソーキそば、8月は焼肉パーティーでランチタイムを楽しみました♪メニューは毎回皆で相談して決めています。ちょっとした時間の、ちょっとした楽しみですが、皆さんの気分転換・リフレッシュになれると良いなあと思います。



美味しいご支援、心強いご支援に、感謝！

みやこ福祉会 庶務課長 與那城要



8月も「フードバンクまんなま」様よりお菓子の寄贈をいただき

ました。今回はなんと、しっとりとしていてバター風味溢れるクッキーとサクッとした食感のクランチチョコでした、どちらもみなさんに大人気で寄贈に感謝しながら作業の合間にいただきました、心温まるプレゼントありがとうございます！



また、「宮古福祉事務所」様より宮古地区の福祉事業所へマスクの寄贈があり、当法人も250枚のマスクをいただきました。島内での感染が広がる中大変心強い支援に感謝です！感染予防に活用させていただきます。本当にありがとうございました。“たんでいが〜たんでい”



なぞかけ

みやこ学園園芸班利用者 K・Nさん考案のなぞかけです。

- ①「お彼岸」とかけて「オーデション」と説く。その心は・・・？
- ②「秋の味覚」とかけて「お笑いタレント」と説く。その心は・・・？
- ③「読書」とかけて「洗濯」と説く。その心は・・・？
- ④「敬老の日」とかけて「空手家」と説く。その心は・・・？



答え ↓↓ その心は、どちらも・・・？

①「お彼岸」(おんべん)と「オーデション」(オーディション)は、どちらも「おんべん」(彼岸)の「べん」が共通している。②「秋の味覚」(あきのあじ)と「お笑いタレント」(お笑いタレント)は、どちらも「あき」(秋)の「あ」が共通している。③「読書」(よみかき)と「洗濯」(せんたく)は、どちらも「よみ」(読)の「よ」が共通している。④「敬老の日」(けいろうの日)と「空手家」(からてか)は、どちらも「けいろう」(敬老)の「ろう」が共通している。

～ ひとりごと ～

ある朝、植木鉢が数個、なかぼつ(障害者就業・生活支援センターみやこ)に置かれていました。誰が、いつ、なぜ置いていったのか、全くわからないままでしたが、とりあえず水をあげ、なんだかんだと見守りつつ、かれこれ一年近くたとうとしています。置かれていた鉢のひとつのサボテンが、この夏つぼみをつけ、花が咲きました。つぼみの存在に気づいたのは、神里所長。その後開花まで見守ったのも神里所長。開花した時の所長の喜びは相当なものだったと思います。というのも、今までもつぼみは何個もあったのですが咲く前に落ちてしまい、なかなか開花まで至らなかったのです。このサボテンは「キメンカク」という名で、夜咲いて、朝には散ってしまう、一夜限りの花だそうです。このサボテンの他にはホウライカガミと思われる植物も見守り中です。植物に詳しい方、またはなかぼつに植物を置いて行かれた方に心当たりのある方、お近くにお越しの際は是非お寄り下さい。連絡もお待ちしています。



なかぼつ職員一同

アダナス・太平山 勉強会「精神障害について」

アダナス サービス管理責任者 友利聡

8月19日、アダナス・太平山の職員で精神障害という病気についての勉強会を行いました。その中で統合失調症は100人に1人がかかるといわれ、決して特殊な病気ではないこと、思春期から40歳ぐらいまでの発症が多いこと、服薬や精神科リハビリテーションなどの治療によって回復に繋がることを共有しました。また、精神障害の方を支援している職員からも、支援の方法やパニックになりそうな時の対応の仕方など質問や意見交換がありお互いの支援のスキルアップに繋がったと思います。今後も、利用者の皆さんが安心して作業ができる環境を作って行きたいと思っています。



勉強会のファシリテーターをつとめた石嶺咲希支援員のコメント
「障害にとらわれることなく、その人の病気への理解や、どのような対応をして欲しいのか、理解を深めていくこと、その人に合った対応を心がけていくことが必要だと感じました」

リモート環境、整いつつあります

障害者就業・生活支援センターみやこ 神里裕丈

春ごろから新型コロナウイルスの影響で島外開催の会議や研修への参加ができずにいましたが、最近はリモート開催が増えたことで島外関係機関との情報収集・意見交換が可能になり、また、今まで一人だけが参加し内容を持ち帰って伝達していた事項もリモートなら職員皆が受講・参加でき、時間だけでなく費用の削減もできるようになりました。とてもありがたく感じています。宮古島内で感染者が増加した際にも宮古在住者同士でリモート会議をすることで効率よく会議が開催されております。が、気軽に参加できるようになったことで「会議や研修の途中で他の事が飛び込んでしまう」、参加者側がカメラをオフにしている場合「参加の有無がわからない」「(講師側から)参加者の反応がわかりにくい」など、対面ではない状況での互いの配慮の必要性についても気づくことができました。気軽に参加できる分、受け身姿勢ではなく、参加していることを意識していく必要があると感じています。今後も、どのような状況でも支援や活動を止めずに必要なことができる環境づくりに励んでいきたいと思っています。コロナに負けない！



左：会議の様子 右：研修受講の様子

みやこ福祉会のホームページがあるのはご存じでしょうか。

こまめな更新はできていませんが、お知らせや学園だよりなどは常に更新されています。

- お時間ある時に見てみてくださいね。
- ★パソコンから見る
<http://www.miyakofukushikai.jp/>
- ★携帯電話から見る
<http://www.miyakofukushikai.jp/cellular/index.html>

